

# 平成29年度 第3回 緩和ケアスキルアップ研修会 アンケート集計

H29.11.15(水) 荘内病院 講堂 18:30~20:00

\* O・A : 終末期の意思決定

\* 発表者 : 荘内病院 緩和ケア認定看護師 上林 沙希子氏

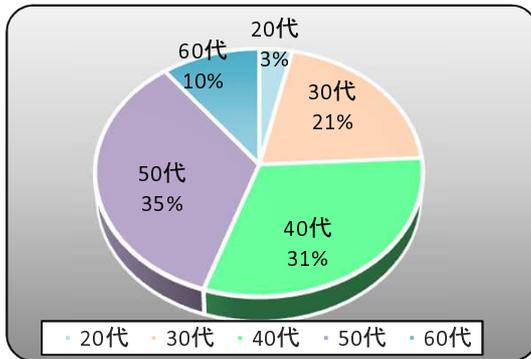
\* 講演 : 河北病院 緩和ケア病棟での取り組み

\* 講師 : 山形県立河北病院 緩和ケア病棟 緩和ケア認定看護師 永井 晶子氏

\* 参加 : 33名 ・アンケート協力者 : 29名 (88%)

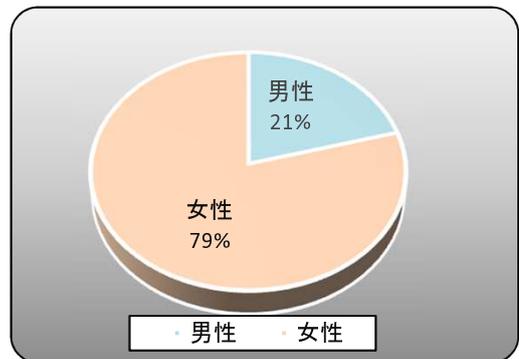
## (1) 年齢

20代	1
30代	6
40代	9
50代	10
60代	3
合計	29



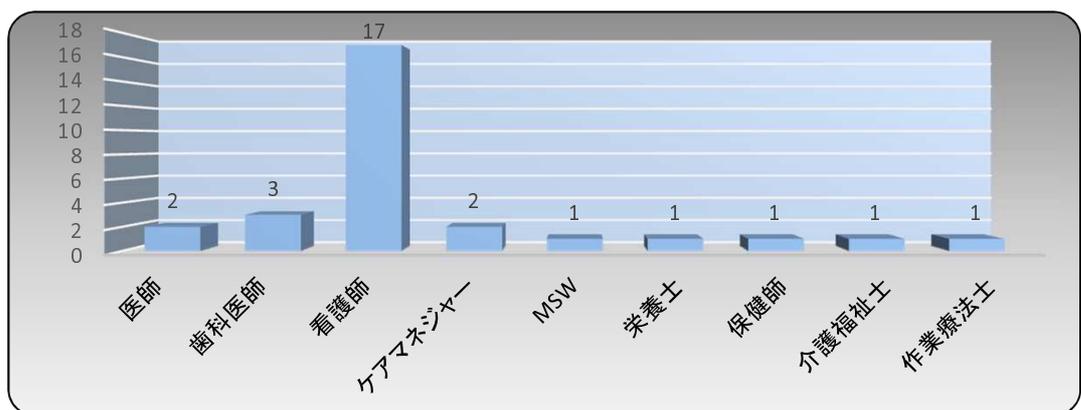
## (2) 性別

男性	6
女性	23
合計	29



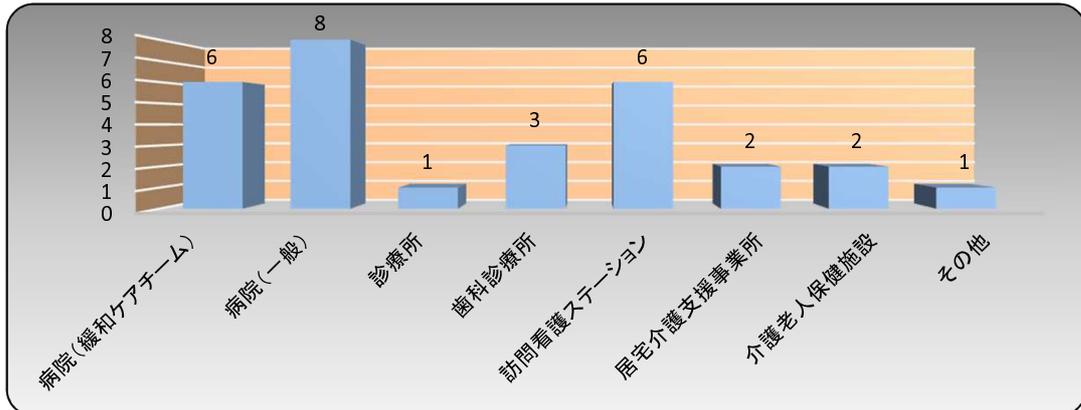
## (3) 職種

医師	2
歯科医師	3
看護師	17
ケアマネジャー	2
MSW	1
栄養士	1
保健師	1
介護福祉士	1
作業療法士	1
合計	29



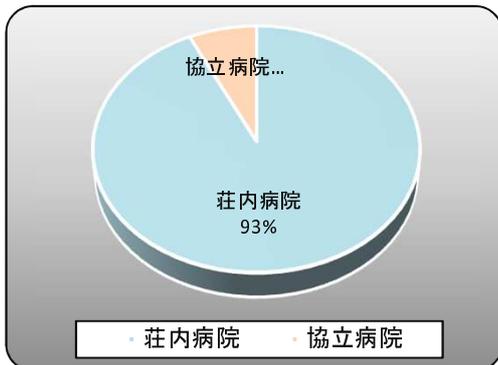
## (4) 勤務場所

病院(緩和ケアチーム)	6
病院(一般)	6
診療所	1
歯科診療所	3
訪問看護ステーション	3
居宅介護支援事業所	5
居宅介護支援事業所	5
合計	29



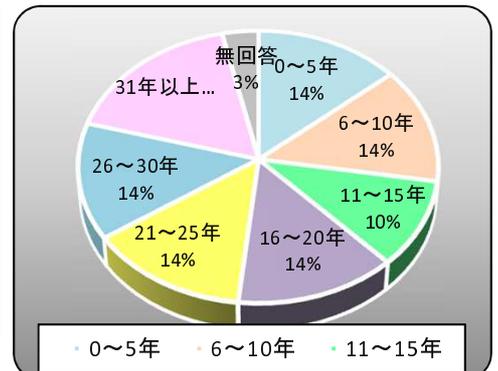
## (5) 病院勤務者の病院名

荘内病院	13
協立病院	1
合計	14



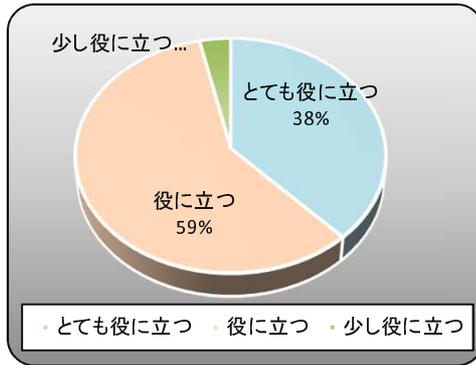
## (6) 臨床経験年数

0~5年	4
6~10年	4
11~15年	3
16~20年	4
21~25年	4
26~30年	4
31年以上	5
無回答	1
合計	29



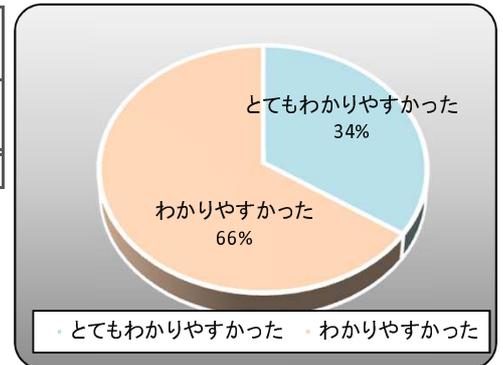
### (7) 今後の役立ちについて

とても役に立つ	11
役に立つ	17
少し役に立つ	1
合計	29



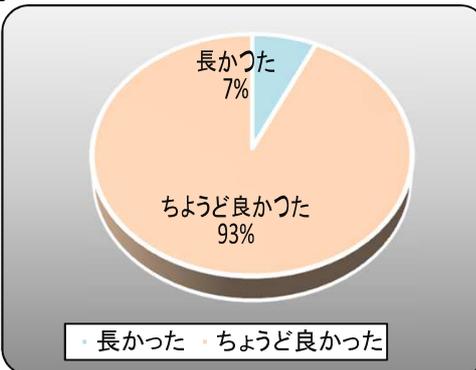
### (8) 内容について

とてもわかりやすかった	10
わかりやすかった	19
合計	29



### (9) 講義の時間について

長かった	2
ちょうど良かった	27
合計	29



#### <自由記載>

- ▶ 患者さんの声を聴いて「できない、無理」ではなくて、できるようにするには、私達はどうか動くというように考えていきたいと思います。(病院 看護師)
- ▶ 看取りを考える貴重な時間を持てた。緩和ケア病棟のイベント等参考になった。(歯科診療所 歯科医師)
- ▶ 貴重な緩和ケア病棟のお話を伺い、ありがとうございました。奥山先生のご活躍も垣間見ることができて良かったですと思います。ありがとうございました。(訪問看護ステーション 作業療法士)
- ▶ がん診療における、・患者家族とのコミュニケーション、意志決定支援(がん看護外来、東北大学 乳がん看護認定看護師 金澤麻衣子さん)・臨床倫理(国がん 田代志門さん)・臨床宗教師の方(宮城 岡部医院) (病院 医師)
- ▶ 事例にあげられた患者さんの写真がとても素敵でした。(病院 看護師)
- ▶ 緩和病棟があることが、うらやましいと思いました。入院は院内からなのか、他病院からなのか、その割合は？奥山先生の講話も、また企画してください。(行政 保健師)
- ▶ 永井先生の一生懸命な思いが、患者さんの笑顔を引き出すだろうと思いました。病棟、緩和ケア認定看護師さんにも関わらず、在宅看取りの話、連携の話、未明の方に対して一直線上で考えているのが素晴らしいと思います。患者ファースト？なんだろうと感じました。(診療所 看護師)
- ▶ 河北病院では、周術期医科歯科連携をとられている事と思います。緩和ケアチームとして、歯科医が歯科衛生士との関わり方も伺いたいです。(歯科診療所 歯科医師)

ご協力ありがとうございました  
健康塾・スキルアップ研修会グループ